

インターネットにひとむわな民！？

インターネットはとっても便利で役立つものですが、実はインターネットには皆さんを騙すための巧妙な罠も…！？ 今回は、健康食品、サプリメント、美容品などの情報をネットで調べたり、購入しようとする際に目にする怪しき広告とその注意点についてお話しします！

「絶対にやせる！」

「〇〇大学の◆◆名誉教授が効果があると言っている」

こんな広告、皆さんも目にしたことはありませんか？ 医薬品も含め、健康食品、サプリメント、美容品の効果に、「絶対」「確実」「100%」なんてことはありません！ これらは、何の科学的根拠もない大げさに書かれた広告です。また、「〇〇大学の◆◆名誉教授が効果があると言っている」も、科学的根拠はありません。商品（成分）について様々な試験を行い、その試験結果を書いた論文が他の科学者の審査を受け公表されたり、あるいは学会で認められて、初めて効果があるという科学的根拠になるのです。商品の宣伝には使用者の良い体験談ばかりが強調されているものもありますが、その効果が本当にその商品によるものであるのかという根拠に乏しい場合も多く、また、医薬品や健康食品、サプリメント、美容品の効果は人それぞれで、中にはそれらを摂取することが身体にとって悪影響となってしまう人もいます。商品の良いイメージばかりを強調した広告はかえってうたがわしいと思わなければならず、惑わされてはいけません！

(名誉教授:大学の教授だった人の中で功績があった人)



「インターネットで調べれば大抵のことはわかる」と思っている人はいませんか？ インターネットに書かれている情報は、その内容が正しいということを、書いた人が保証してくれているわけではありません。

「インターネット情報は危険…」

誤っていても責任を負う必要がないため、いいかげんに書かれている情報も多いのです。インターネットには、専門用語をたくさん使って騙そうとしている情報や、間違った情報も数多く存在します。また、間違ってはいなくても都合の良い情報しか表示していなかったり、誤解を与えてしまうような情報もたくさんあります。あるブログに書かれた間違った内容を信用した人が、それを引用してまた違うブログに載せる…というように、どんどん間違った情報がインターネットの中で広がるなんてこともあります。

インターネットの情報は絶対にうののくみにしてはいけません！

情報を正しく読み解く力がつくまでは、インターネットの使用は控えましょう！

《一出張相談会ー保健室に薬剤師が来ます》
おくすりナビ、医薬品や健康などについて、質問・相談がある人は保健室まで！

2月13日 午後1時05分～1時25分

作成・発行元 北陸大学薬学部 准教授 大柳賀津夫
金沢大学医薬保健研究域薬学系 教授 松下 良
金沢大学医薬保健学域薬学類6年生 中川璃子